

居宅介護支援事業所連絡会

5月10日 菅原生涯学習市民センターのホールにて、感染予防に配慮しながら久しぶりに対面で開催しました。

自立支援の視点と目標設定について、ミニ講座の後でケアプランの目標について意見交換。「ガン末期の方の思いに添ったケアプラン作成ができた」「ご本人とご家族の思いが違う場合に困る事がある」「ベテランの体験談が聞けて良かった」等お話がありました。



ケアプランの目標について

介護保険のサービス利用をする際はケアマネジャーが作成するケアプランが必要です。

ケアプランを作成するにあたり、ご本人やご家族に生活状況の聞き取りをし、出来ない事や不安の原因となっている根本的な原因を考えてケアプランを作成します。

出来なくなっている事を補うだけではなく、ご本人が主体的に生活できるように、生活上の目標をケアマネジャーがご本人と一緒に考えます。

目標は「暮らし方、生活習慣」で取り戻したい事や「している事」で維持し続けたい事、これから始めたい事から考えます。サービス利用はあくまで手段の為、利用することが目標にはなりません。



地域への活動風景

「睦敬老会」（6月15日）

菅原東校区の「睦敬老会」会長より「ひらかた高齢者SOSキーホルダー」のお問い合わせを頂いたご縁から若杉・睦自治会集会所で開催されている睦敬老会の定例会にお邪魔させて頂きました。

枚方市地域包括支援センターの役割に加えて枚方市が高齢者向けに実施している事業のご紹介を行わせて頂きました。



「ひらかた高齢者SOSキーホルダー」とは、緊急連絡先を記載したキーホルダーを身につけておくことで外出時に救急搬送や保護された際に、医療機関や警察等から速やかに希望する緊急連絡先に連絡できるものです。ご希望の方は包括支援センターまでお問い合わせください。（072-857-0330）

（対象：枚方市に住所を有する65歳以上の方等）



包括大潤会では、介護や健康に関すること等、出前講座などにも取り組んでいますのでご希望がありましたら、お声掛けください。

包括大潤会だより

VOL.73



令和4年夏
医療法人 大潤会
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発行日：令和4年7月1日
発行責任者 管理者

新型コロナの感染者数は少しずつ減少傾向になり、地域の方から「2年ぶりに会合を開いたよ」と活動を再開し始めたというお声も聞こえています。屋外活動で人との距離が2メートル以上かつ会話が少なければ、熱中症対策としてマスクを外して活動することを推奨しています（5/20厚労省より）。完全に元の生活に戻ることはまだ難しいとは思いますが、一人で公園の散歩などは、マスクを外してみてもいいかもしれませんね。寒暖差も大きくいきなり夏の暑さで熱中症も起こしやすくなっています。皆さんもこまめに水分を取り、木陰で身体を休める等、熱中症予防に気をつけてくださいね。



各担当からの報告

社会福祉士

先日、特殊詐欺のニュースで90歳男性（独居）がキャッシュカードと暗証番号を騙し取られる事件を見つけました。一見よくある事件ですが、読み進めると驚愕の事実が・・・

男性は二セ銀行員に電話で指示されてカードと暗証番号を用意していました。そこに偶然、娘さん（50代）が訪ねてきました。

しかし娘さんはこの手の特殊詐欺を知らなかったことから訪ねてきた二セ銀行員の話男性（父）と一緒に聞き、何一つ疑うことなく渡してしまったとのことでした。

銀行員がカード預かりや暗証番号の確認をしないことを知っていれば防げた事件ではと思いました。手口は多様かつ巧妙化しています。ご注意ください！



保健師等

6/22に毎年定例の新人ケアマネさん向け介護予防プラン研修を行いました。自立支援の視点で、事例問題の「総合課題」と「目標」について考え、コロナ禍後、久しぶりのグループワークが出来ました。活発な意見交換がなされ、ちょっとした情報共有の場にもなり、今後の参考にいただければと思います。

主任ケアマネ

ケアプランを作成する際に、利用者さんの状況を確認するなかで、本人の支援だけでなく家族への支援が必要になる事や、介護疲れから虐待が起こっている事例を担当することがあると思います。一人で抱えこまないでご相談ください。

地域包括ケアに向けた取り組み



『元気かい！藤阪』

4/7 ちびっこ広場の「ひらかた元気くらわんか体操」で握力測定会を開催

全身の筋力の指標と言われる握力。

今後も定期的に測定会を開催して、体操の効果の実感につなげられれば、と思っております。その際は是非ご参加ください。

令和3年度は 計39回 平均15名 延べ590名の方に参加を頂きました。

藤阪校区内で生活支援員養成研修会

要支援1，2の認定者の家事支援をサポートしている生活支援員が不足している課題に対し、

『元気かい！藤阪』主催による生活支援員養成研修会を6月17～19日の3日間、藤阪公民館にて枚方市では初めて地域で開催しました。

計13時間の研修過程を、22名の方が遅刻・欠席なく受講されました。

『生活支援員として仕事をするために大切にしたいこと』を

テーマのグループワークでは「コミュニケーション」「健康」「信頼関係」

「自立支援」などの意見が出ていました。

終了後のアンケートでは、「有意義な研修だった。」「初日5時間は疲れたが勉強になった。」「勉強できてよかった。」との感想をいただきました。

受講者の方々、3日間の研修お疲れ様でした。

今後生活支援員として、地域で働いていこう！と思って下さる方が

増えることを願っております。



今後の予定

- | | | |
|------|-----|---|
| 【7月】 | 13日 | 「いろいろ測定会」山田池東町いきいきサロン |
| | 19日 | 特定事業所連絡会 |
| | 21日 | リハテく訪問看護ステーション廣瀬氏 協力による「正しく理解し、正しく備える
認知症予防体操」藤阪ハイツ藤友会 |
| | 26日 | 元気かい！藤阪 |
| | 28日 | 菅原地区 民生委員児童委員協議会 合同勉強会「みんなで防ごう！高齢者虐待！」 |
| | 29日 | 法定外研修「他機関と繋がろう！困難事例から混乱事例にならない為に・・・」 |
| 【8月】 | 25日 | 自立支援型地域ケア会議 |
| | 31日 | 「いろいろ測定会」山池東町自治会館 |
| 【9月】 | 19日 | 枚方公済病院 協力による「血管は何歳になっても若返る！」藤阪ハイツ藤友会 |

※ 新型コロナウイルスの影響で開催順延の可能性があります。

自立支援型地域ケア会議 （4月28日：包括 大潤会にて）

今回も「より良い自立支援とは？」を観点に意見交換を行いました。

（1事例目）家事を通して体を動かすことを目標としているが、本人の拒否がみられるケース。家事をしないのは家族への遠慮なのか？ そもそもしたくないのか？ 家事に興味がないのかをケアマネが興味関心シートで意向をくみ取り、担当者会議で本人・家族と意思をすり合わせてみてはとアドバイスをいただきました。

（2事例目）強い呼吸苦から歩行状態が悪化しているケース。呼吸だけでエネルギー消費が多いので調理の時マヨネーズやバターなど本人の口に合う形でエネルギーアップを図ることや、訪問看護師から医師に呼吸苦の状態を報告してもらい、家族に受診同行してもらい、ケアマネが情報を集約し関係者が共通理解できるようアドバイスをいただきました。

人生の岐路に立った時、自分では対応できないことを計画するツールとして枚方市版『人生会議』の活用をしてみても？ という意見が上がりました。

医療機関の皆様、自立支援型地域ケア会議に参加しませんか？

自立支援の視点を一緒に考えましょう！ 申し込みは大潤会までお電話ください。

枚方市版 『人生会議』のススメ

～人生100歳時代をどう生き抜くか？～

～いわゆる終活だけでは不十分かもしれません～

命の危機が迫った時、約7割の方が意思決定が出来ずに最後を迎える」と言われています。

『人生会議』とは医療・介護・お金・家族・終活など自身が大事に考えていることや希望を総合的に考え、周囲の信頼する人たちと予め話し合っておくことで「いざというとき」に「自分の望む人生を生き抜く」ための備えをしておく『会議』です！

『人生会議』の始めかた（↑のような人生会議に関するガイドや記録用紙を使用しましょう！）

- いつから始める？→「**自分の意思を伝えられるうち**」に始めましょう！
- 何から始める？→まずは自分の**大事にしている**ことや**希望する**ことを考えてみましょう！
- 誰とする？→あなたが**信頼する家族・友人・支援者**など、2人以上揃えば話し合いは始まります。
- 何を話し合う？→決まりはありません。**自身が話したいこと**から気軽に始めてみましょう。

『**色々な話題を話し合うことであなたの思いや考えを関係者に知ってもらうことが大切です。**』

上記の枚方市版「人生会議まるわかりガイド」（人生会議記録用紙付）を市役所、各地域包括支援センターで無料配布しておりますので、ご活用ください。

